

講演会「宇宙のロマン・宇宙の起源と生命の起源」

宇宙飛行士・土井隆雄さんを迎え、宇宙の神秘と生命誕生の謎に迫る特別企画！

子どもたちによる DNA 模型づくりや若手研究者との対話も交え、世代を超えて「宇宙と生命のつながり」を考える 1 日です。子どもたちは現在、DNA 模型づくりに挑戦中！その中の一人、藤本太郎君が、自分で模型を作った体験も話してくれます。大人も子どもも研究者も市民も、一緒にわくわくできる時間を共有しましょう。

日 時：2025 年 12 月 21 日（日） 14：40～17：00

会 場：キャンパスプラザ京都 4 階 第 3 講義室（京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町 939）

参加申込：<https://jein.jp/science-school/course-info/participation-form2.html>

※事前申し込みがない場合、ご参加いただけません。

募集人数：170 名（定員に達し次第、締め切ります） / 参 加 費：無料

〈プログラム〉

14：40～14：50 **開会の挨拶** 橋本 幸士（日本物理学会京都支部長
京都大学理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻）

14：50～15：40 **講 演** 土井 隆雄（龍谷大学客員教授）
「有人宇宙活動と木造人工衛星」
身近な自然を見つめるところから始まった、宇宙へのあこがれと挑戦の物語

15：40～15：50 **子どもからのメッセージ** 藤本 太郎
「製作した DNA 模型の説明と科学への思い」

（休憩 10 分）

16：00～16：40 **若手研究者トーク**
藤井 悠里（京都大学 人間・環境学研究科）
「元素で紐解く宇宙の歴史と惑星・生命の材料」
松本 徹（京都大学 白眉センター）
「小惑星リュウグウの砂が物語る、太陽系の水と生命のふるさと」

16：40～17：00 **総 合 討 論**

17：00 **閉 会** 閉会后、歓談可能（17：50 頃まで）

講 師 紹 介



土井 隆雄 先生

土井先生は、山梨県甲府市立東中学校 1 年生のころから太陽の黒点の観察を続け、科学に親しんでこられました。東京大学大学院で宇宙工学を学び、博士号を取得。宇宙開発事業団から宇宙飛行士に選ばれました。1997 年にはスペースシャトル「コロンビア号」で宇宙へ行き、日本人として初めて船外活動を行いました。2008 年には、国際宇宙ステーションに日本実験棟「きぼう」船内保管室を取り付けました。

研究面でも活躍され、コロラド大学では宇宙での表面張力によって起こる流れ研究を行い、2007 年には超新星「SN 2007aa」を発見しています。国連や京都大学宇宙総合学研究ユニット 特定教授（2016 年）での活動を経て、今は龍谷大学の客員教授として、木で作る人工衛星の研究を続けておられます。

主 催 日本物理学会京都支部／NPO 法人 知的人材ネットワーク あいんしゅたいん

公益財団法人レイ・パストゥール医学研究センター／京都大学 成長戦略本部 企画推進室

問合せ先 E-mail：info-scilab@jein.jp / TEL：075-762-1522（10：00～16：00）